

令和4年度事業計画

基本方針

今年で3年目に入る新型コロナウイルスの世界的な蔓延も新たな変異株の発生による感染拡大の長期化等、世界は近年にない不安定な状態となっている。

一方、国内においても大規模な自然災害の発生や、未だに収束が見えない新型コロナウイルスの感染拡大対策、少子高齢化による人口の減少、地方においては人口流出に歯止めが掛からない等、日本経済においても不安定な状況が今後も続きそうである。

そのような中でも、シルバー人材センターは高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図るため、基本理念である「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、会員それぞれの豊かな経験と能力を生かし、就業を通じて活力ある地域社会創りの下支えに貢献して行くこととする。

令和4年度も厳しい状況に変わりはないが、「会員の拡大」（特に女性会員の確保）それと並行して「就業機会の確保」を最重要課題と掲げ、会員役職員が一丸となって取組むとともに、全シ協による「適正就業ガイドライン」を遵守した事業運営をおこなって行くこととする。

併せて、発注者の多様なニーズに対応できるよう受託事業は元より、派遣事業や有料職業紹介事業について、定期的に市民の皆様へ情報発信を行い、より一層のご理解・ご活用を頂けるよう努め、将来に亘って安定的に事業が継続できるよう、より強固な基盤創りを進めることとする。

以上の事から、公益社団法人移行10年目にあたり、次の事業を推進していくものとする。

第1 事業方針

1 実績、会員数の目標数値等

(1) 受託事業

区分	4年度目標	3年度目標	3年度実績
会員数(人)	439	415	324
受託件数(件)	1,250	1,200	1,180
契約金額(千円)	60,000	56,220	59,840
就業延日人員(人日)	13,000	12,000	10,550
就業率(%)	73.0	55.0	72.5

(2) 労働者派遣事業

区分	4年度目標	3年度目標	3年度実績
受注件数(件)	30	25	45
契約金額(千円)	16,500	20,100	18,200
就業延日人員(人日)	2,510	2,600	2,820

(3) 有料職業紹介事業

区分	4年度目標	3年度目標	3年度実績
受注件数(件)	20	20	16
契約金額(千円)	36,100	33,900	36,300
就業延日人員(人日)	4,950	4,950	4,580

第2 事業計画

1、雇用によらない就業機会の提供について

(1) 受託事業

高齢者が働くことを通じて、生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、民間事業所・官公庁・一般家庭からの臨時的・短期的・軽易な仕事を通して地域に密着した就業機会の提供を行う。

(2) 独自事業

高齢者の就業機会を広げるため、また、地域社会に貢献し、就業を通じて社会に参加することを高齢者が独自の創意工夫により創出する事業として次の事を実施する。

- ① 廃材の利活用によるチップや薪の提供
- ② 花や野菜の栽培販売

2、雇用による就業機会の提供

(1) 職業紹介事業

臨時的かつ短期的な仕事又は、その他の軽易な業務に係る仕事の求人を受け付け、就業を希望する一般高齢者及び会員を対象に、有料職業紹介による就業機会の提供を行う。

- ① 有料職業紹介事業紹介責任者講習への参加
- ② 県連合会主催の有料職業紹介事業研修会への参加

(2) 労働者派遣事業

労働者派遣事業の派遣元である連合本部の実施事務所として、派遣登録会員を対象に労働者派遣による就業機会の提供を行う。

- ① 派遣元責任者講習への参加
- ② 県連合会主催の派遣業務担当者研修会への参加
- ③ 派遣登録会員に対する教育訓練の開催

3、就業に必要な知識及び技能を付与するための講習

(1) 講習・研修事業

就業上必要な技能、知識を付与することにより、就業に結びつけるとともに、より広い就業分野での仕事の確保と提供を行い、活力ある地域社会づくりに寄与するため、一般高齢者及び会員を対象に講習会や研修会を実施する。

- ① 技能講習会等の実施
- ② 草刈り機安全衛生教育訓練の開催
- ③ 岩手県シルバー人材センター連合会が実施する「高齢者活躍人材確保育成事業」への協力。

第3 事業推進のための活動

1、事業を推進するための諸活動及びその他の社会参加活動を推進するための諸活動

高齢者の生きがいの充実と福祉の向上を図り、活力ある地域づくりに寄与するため、また、上記第2の事業及び社会参加活動を推進するための活動として以下の通り実施する。

(1) 普及啓発事業

シルバー事業への理解と高齢者の加入促進及び意識啓発を目的とし、次の事項を実施する。

- ① 普及啓発促進月間活動、ポスター掲示、チラシ配布等
- ② マスメディアへの情報提供
- ③ 会報の発行
- ④ 行政機関広報への掲載（市内全世帯）各種講習会のお知らせ
- ⑤ ホームページの活用

(2) 安全・適正就業の推進

会員が自らの健康維持と安全の確保を図りながら、提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚と啓発活動を実施する。

- ① 安全・適正就業部会の開催並びにパトロールの実施
- ② 安全・適正就業講習会の開催
- ③ 安全・適正研修会への参加

(3) 調査研究

高齢者の就業分野を支える有用な社会システムとしての機能を果たすためには、社会経済環境の変化、高齢者の就業に対する意識の変化に対応した事業の展開が求められることから、次の調査を実施し事業の策定に活用する。

- ① 会員の就業に関する意識調査並びに発注者満足度アンケートの実施
- ② 各種講習会参加者アンケート

(4) 就業分野の開拓・拡大

高齢者が働くことを通じて、生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある社会づくりに寄与し、高齢者が自らの能力や希望に応じた就業機会の提供を受けることができるため、さらに、会員にふさわしい仕事を受注することで、会員の確保とともにセンターの事業発展・拡大につながることから、地域に密着した就業開拓を行う。

- ① 役職員による事業所及び官公庁への訪問
- ② 就業開拓員による事業所訪問開拓
- ③ 会員一人一紹介運動

(5) 相談・情報提供

シルバー事業を適正に実施するため、研修や会議等に参加し、様々な情報収集を行い高齢者や地域社会及び利用者へ提供する。また、入会希望の高齢者を対象に入会説明会等を実施し、ハローワーク、連合会と連携し、雇用就業等に係る相談及び情報提供を実施する。

- ① 事業説明会
- ② 雇用・就業相談会

(6) 社会参加活動の推進

コロナ禍ではあるが、感染拡大の状況を考慮しながら、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るために、奉仕活動や健康体操などの多様な社会参加を通じ、共助の精神や自主的活動に対する意識を高める機会を一般高齢者や会員へ提供する。

- ① 清掃・除草奉仕活動
- ② 家事育児福祉部会による野菜贈呈訪問
- ③ 中高年齢者対象健康講座
- ④ 釜石市の「地域における見守りの取り組み」への協力